


事業番号	11 05 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	水害に強い地域づくり	部局	建設部	課・室	河川課		
		実施期間	M14 ~	E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標							
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化						

1 現状と課題

目指す姿	水害を未然に防ぐとともに、水害が起こった際に被害を最小限に抑えるため、計画的な対策等を進め、地域防災力の向上を目指す。	
これまでの取組	近年頻発する豪雨で毎年水害が発生する一方で河川整備率40%未満で横ばい状態である現状を踏まえ、ハード・ソフト両面から総合的な減災対策を進めている。	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	・近年頻発する水害に備えるため、計画的なハード・ソフトが一体となった対策が必要。	・効果的な予算配分かつ効率的な事業実施により、浸水想定家屋数の減少を目指す。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント ・ 主な取組 (予定)	<ul style="list-style-type: none"> ✓河川改修等のハード・ソフト対策の推進 ・市街地を流下し、氾濫被害発生のおそれの高い河川を重点的に改修し、水害による被害を抑える。(13河川) ・内水氾濫を防止するため排水機場等の整備を実施する。 ・中小河川における浸水想定区域図の作成を行う。 ✓緊急治水プロジェクトの取組 ・令和元年東日本台風の影響を受け、被害の軽減に向けた治水対策を実施する。 ✓ダム施設の更新・機能回復 ・県管理ダムにおいて、長寿命化計画に基づき、ダム管理用制御処理装置等の更新を行う。 ・ダムの貯水池機能を回復する堆積土除去等を実施する。 	 <p>(一)浅川(長野市)</p>
	DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	<p><河川改修事業費></p> <p>【DX】黒沢川の調節池工事について、盛土工約4万m3の大規模工事であることから、安全性や施工性の向上を目的にICT技術を活用。</p> <p><ダム建設費></p> <p>【DX】ダム工事において、施工履歴やダンプトラックの進行整理、日々の安全事項等について、クラウドを活用。</p>

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、-:数値なし]								区分(単位:千円)							
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値	前年度繰越	R2年度	R3年度	R4年度			
1	市街地を流下し、氾濫被害発生のおそれの高い河川における浸水想定家屋数	戸	6,677	↑	6,184	↑	5,400	4,600	7,274,639	18,749,321		要求	8,350,401		
2	洪水予報河川・水位周知河川を除いた浸水想定区域図作成済の河川数	河川	-	-	101	↑	196	319	11,932,664	8,436,615		予算案	-		
3									13,474,695	13,474,695		補正予算			
4									32,681,998	40,660,631		合計(A)	要求	8,350,401	
5									2,236,483	2,175,781		うち一般財源	予算案	-	
									32,681,779			決算額(B)	要求	1,236,295	
												職員数(人)	103.9	103.9	103.9
設定理由	成果指標	1.河川改修等のハード対策の推進により、発現される事業効果を被害軽減の観点で設定した。 2.ソフト対策である浸水想定区域図の作成を推進することにより、住民への災害に対する情報提供の観点で設定した。													
	目標値	1.第2期長野県強靱化計画において、5年後の市街地を流下し、氾濫被害発生のおそれの高い河川における浸水想定家屋数は4,600戸。そのため、最終年度であるR4年度は4600戸を目標とする。 2.長野県流域治水推進計画では、R7年度までに319河川において、浸水想定区域図を作成することとしている。R4年度は、123河川の作成を行い、作成済の河川数を319河川とすることを目標とする。													

事業番号	11 05 01	事業改善シート (令和4年度実施事業分)		■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	水害に強い地域づくり			部局	建設部	課・室	河川課

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	河川改修事業費		7,237,888 千円	3,916,500 千円	要求 3,831,450 予算案 - 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	河川改修事業	直接委託	千曲川(飯山市等)以下13か所において、護岸工、橋梁工、用地補償等を実施する。南信地域等において、浸水想定区域図の作成を行う。			
2	浸水対策地重点地域緊急事業	直接委託	浅川等の床上浸水被害が生じた地域において、河川改修や排水機場の整備を実施する。			
3	広域連携事業	直接委託	広域にわたる人や物の流れを活発にするため、民間活動に合わせて道路・河川の整備を実施する。(新川以下2箇所)			
4	事業間連携河川事業	直接委託	下水道事業や砂防事業と連携し、河川改修や河道掘削等を実施する。			
5	大規模特定河川事業	直接委託	集中的な投資が必要な排水機場の整備や橋梁の改築等を行う。(黒沢川以下5箇所)			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	ダム建設費		1,204,926 千円	1,154,950 千円	要求 1,148,860 予算案 - 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	堰堤改良事業	直接委託	県管理ダムにおいて水上ダム(松本市)以下7か所においてダム管理用制御処理設備の改良を実施する。			
2	ダム建設事業	直接委託	裾花ダム・奥裾花ダム(長野市)において、堆砂対策の為の調査・測量設計を実施する。松川ダム(飯田市)において、貯水池機能を回復する堆積土除去等を実施する。			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
3	県単河川改修維持費		3,489,850 千円	3,365,165 千円	要求 3,370,091 予算案 - 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	県単河川改修費	直接委託	千曲川(佐久市)以下65箇所において、護岸工、測量設計、用地補償等を実施する。			
2	県単河川維持費	直接	県内一円において、河川施設の修繕及び洪水流下の支障となる堆積土除去等を実施する。			